

12月25日～27日にかけての大雪に関する説明会

12月24日 11時00分開催 彦根地方気象台説明資料

- 早期注意情報(警報級の可能性)
滋賀県には26日、27日は大雪に「中」を付加。大雪となるおそれ。
- 滋賀県では、26日から27日頃にかけて強い冬型の気圧配置となり、西日本の上空約1500メートルには氷点下12度以下の先週末の大雪(12月18日)を上回る今期一番強い寒気が流れ込む見込み。
- 平地でも積雪となる所があり、降雪により交通機関などに影響が出るおそれ。

この資料は12月24日09時時点の予想に基づいて作成したものですので、最新の気象情報は、気象台ホームページからご確認ください。

今後の気象シナリオ (12月24日 11時現在 彦根地方气象台)

		25日								26日				27日
		0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時	0-24時
		未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く					
大雪 3時間降雪量 (センチ)	南部	0	0	0	0	0	0	0	0					午前
	北部	0	0	0	0	0	1	3	5					
大雪の早期注意情報												中		中
着雪														
なだれ														
暴風 (メートル)	湖上	6 ⇨	8 ⇨	12 ⇨	12 ⇨	12 ⇨	12 ⇨ *	12 ⇨ *	12 ⇨ *	*	*	*	*	*
	陸上	4 ⇨	6 ⇨	10 ⇨	10 ⇨	10 ⇨	10 ⇨	10 ⇨	10 ⇨					
雷	南部				注	注	注	注	注					
	北部				注	注	注	注	注					

警報級
 注意報級
 ✪ 雪を伴う

*** 数値は地域内の最大予想値**

<気象要因と注警報の見通し>

- ・ 26日から27日頃にかけて、西日本の上空約1500メートルに氷点下12度以下の寒気が流れ込み、強い冬型の気圧配置となる見込みです。このため、滋賀県では26日から27日にかけて、大雪となるおそれがあります。
- ・ 25日夜のはじめ頃には北部に大雪注意報を、26日午後には南部に大雪注意報を発表する可能性があります。
- ・ 特に26日夜から27日午前にかけては、JPCZが滋賀県の上空に位置するため、降雪が強まり警報級の大雪となるおそれがあります。その後も北部では、27日は大雪が続く見込みです。
- ・ 積雪や路面の凍結による交通障害に十分注意してください。
- ・ 電線や樹木への着雪、強風、雪による見通しの悪化、落雷、突風、なだれに注意してください。
- ・ カーポートなどの簡易な建築物や老朽化している建築物などは倒壊のおそれがあるため、近寄らないように注意してください。ビニールハウスは倒壊のおそれがあるため、注意してください。農作物の管理にも注意してください。

<24時間降雪量 (25日12時~26日12時) (センチ)>

北部：山地20-40 平地10-20 南部：山地10-20 平地5-10

<24時間降雪量 (26日12時~27日12時) (センチ)>

北部：山地60-80 平地40-60 南部：山地30-50 平地20-40

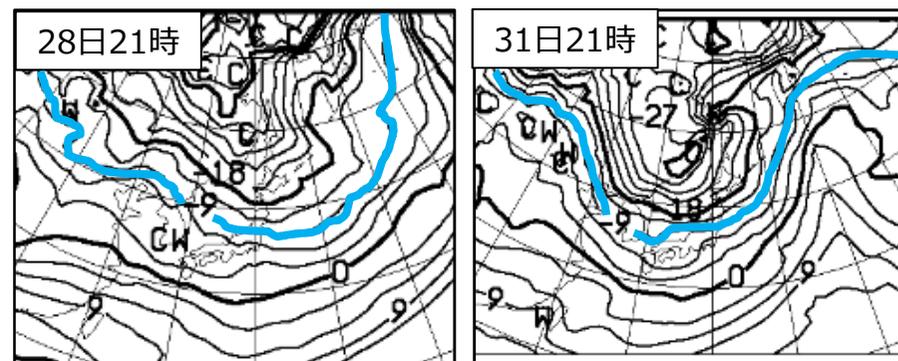
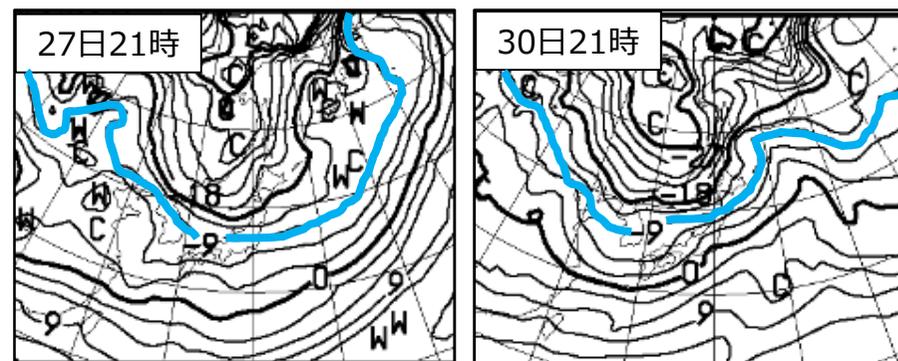
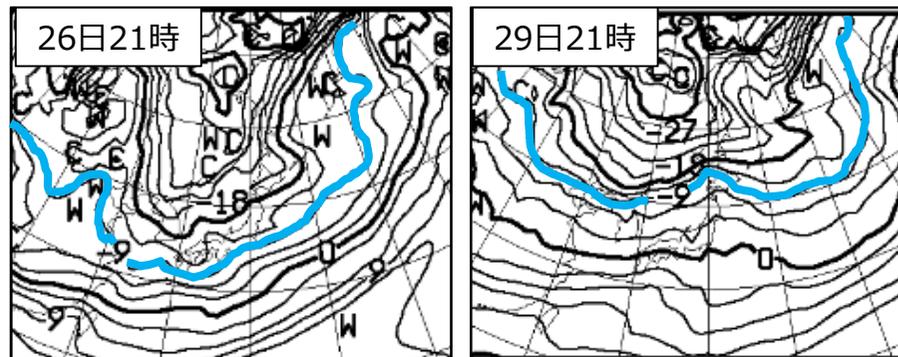
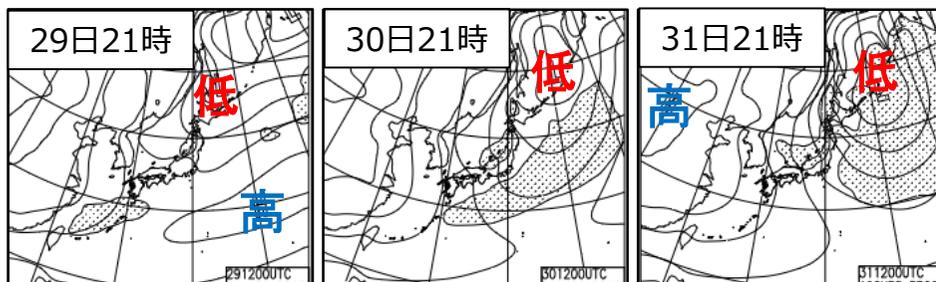
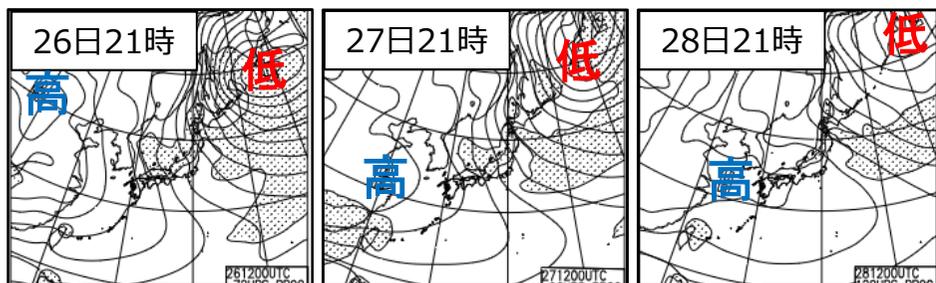
<サブシナリオ>

- ・ 発達した雪雲が予想よりも南に流れ込んだ場合は、26日未明からは南部にも大雪注意報を発表する可能性があります。
- ・ 発達した雪雲が同じ地域に流れ込んだ場合、大雪警報を発表する可能性があります。

12月25日～27日にかけての大雪の見通しについて 12月24日11時

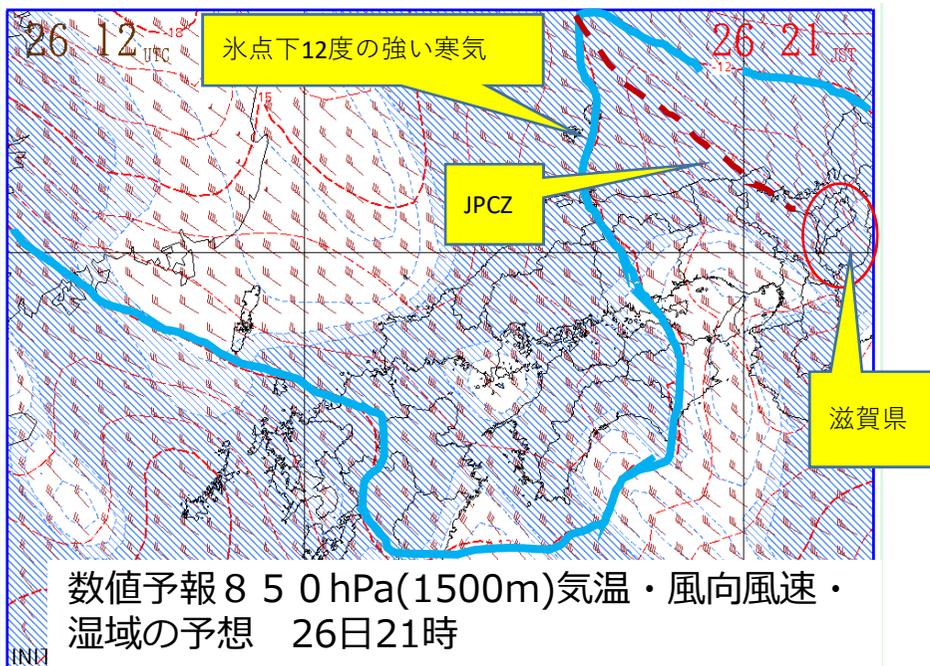
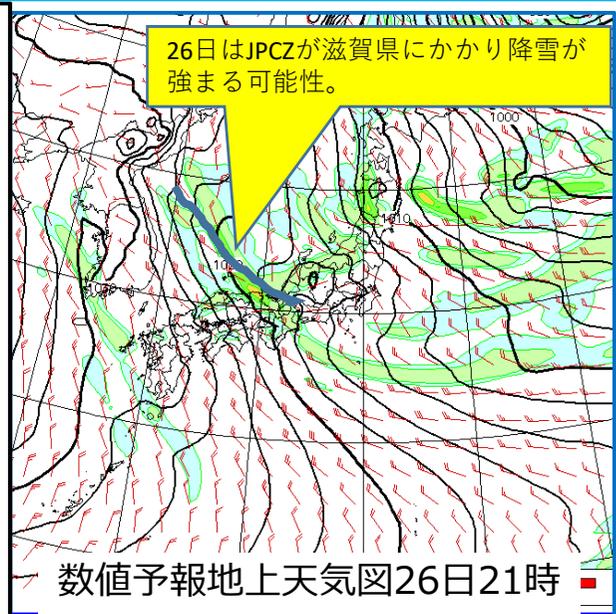
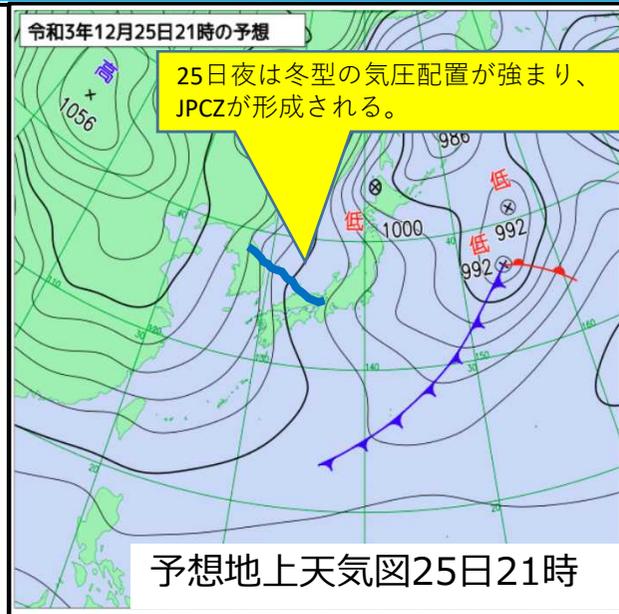
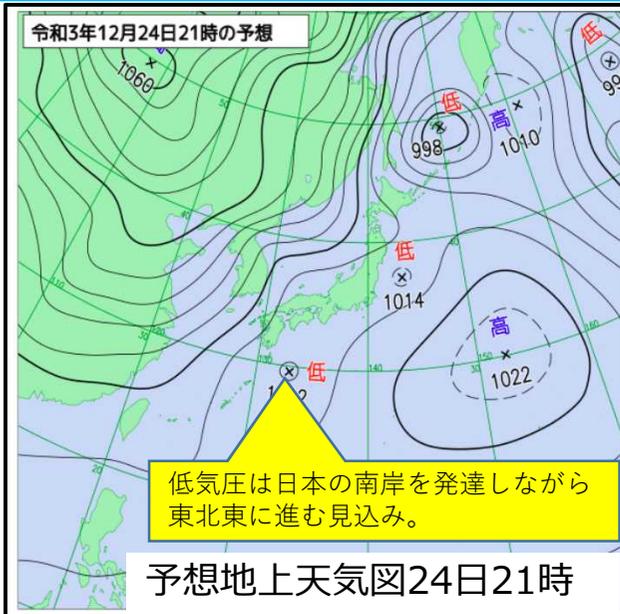
- 地上天気図では、25日以降、27日頃にかけて冬型の気圧配置が強まる。
- 26日～27日にかけて上空約1500メートル付近に氷点下12度以下の寒気が流れ込む見込みで、先週末の大雪（12月18日）よりもさらに寒気の程度は強く、大雪に十分な注意が必要です。
- 24日11時の早期注意情報（警報級の可能性）では、滋賀県の大雪について、26日、27日を[中]として発表しています。

地上天気図



— 氷点下9度の等温線（大雪の目安とされている）

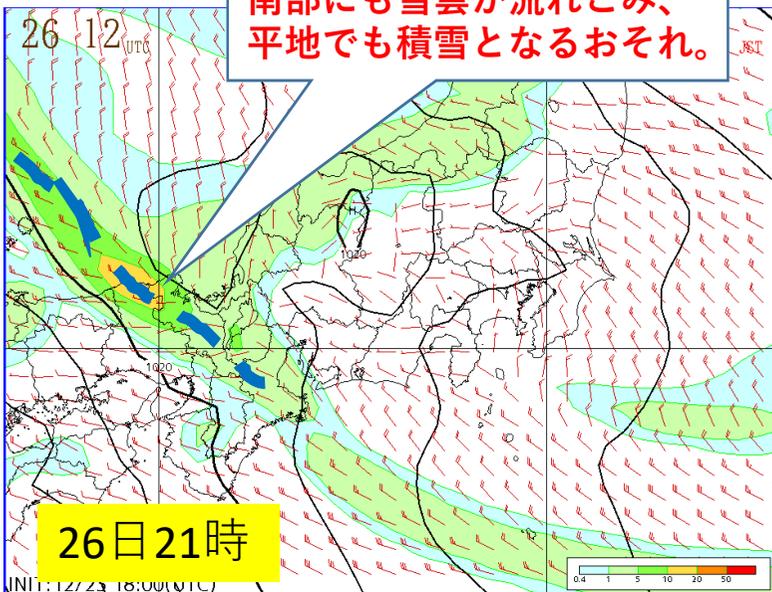
12月25日から27日にかけての大雪の見通しについて 12月24日11時現在 彦根地方気象台



- ・ 26日から27日にかけて上空1500mに氷点下12度の寒気が入り冬型の気圧配置が強まる見込み。
- ・ 日本海からJPCZ（日本海寒帯気団収束帯）が形成され、26日夜から27日午前にかけてJPCZのかかるタイミングで降雪が強まり、南部の平地でも大雪となる所がある見込み。
- ・ 26日、27日を対象に早期注意情報（警報級の可能性）大雪「中」を発表している。
- ・ 今後発表する警報、注意報、気象情報に留意してください。

12月25日から27日にかけての大雪の見通しについて 12月24日11時現在 彦根地方气象台

南部にも雪雲が流れこみ、平地でも積雪となるおそれ。



JPCZは滋賀県に26日夜から27日にかけてかかる予想。JPCZのかかるタイミングで降雪が強まる。

